学校番号	1205

令和８年度　理科

教科	理科	科目	(学)チャレンジ理科	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業は主に教材プリントを使用した学習。教材プリントは定期的に提出する必要があり、穴埋めを行う等、毎回の授業を大切にすること。
・実験や観察をともなう授業を実施する可能性がある。その際、静かに教員の指示をよく聞き行動すること。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
基礎・基本的な理科内容の定着をはかり、理科検定３級または科学検定３級に相当する知識の習得を目指す。
【思考力、判断力、表現力等】
身の回りの現象を科学的な視点でとらえ、問題を解決する思考力・判断力を高める。
【学びに向かう力、人間性等】
実験観察等を行い、学習内容を深めるとともに，科学的に探究することができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	既習内容に基づき、科学の基礎的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けるとともに、それらの観察、実験に関する技能を身に付けている。	基礎的な知識・技能を用い、問題を科学的に考察し、身の回りのさまざまな現象について問題を解決する思考力・判断力を身に付けている。	日常生活や社会との関連を図りながら科学現象について関心をもち、意欲的に探究しようとする態度、科学的な見方や考え方に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期		0「[チャレンジ理科]の授業内容について」	a:学習内容について、成績評価について理解している。	プリント		
		1「生物の基礎知識の確認」 ・生物の増え方 ・生物の分類 ・古代の生物	a:生物の発生や生殖、構造の差異などに基づく視点からの分類法について理解し、知識を身に付けている。現代と古代の生物について理解し、知識を身に付けている。 b:生物の生態や分類法について、科学的に考察し表現することができる。 c: 得た知識を基に、身の回りの自然現象について興味をもって取り組むことができる。	定期考査	定期考査 プリント	プリント 振り返りシート 取組み
		2「地学の基礎知識の確認」 ・宇宙の中の地球 ・天気の変化と大気の動き	a:地球と他天体との関係性や、地球を取り巻く大気の動きについて理解し、知識を身に付けている。 b:天体や大気の動きの知識に基づき、身の回りの自然現象について科学的に考察することができる。 c: 得た知識を基に、身の回りの自然現象について興味をもって取り組むことができる。	定期考査	定期考査 プリント	プリント 振り返りシート 取組み
2学期		3「地学の基礎知識の確認」 ・大地が揺れる	a:地震発生のメカニズムについて理解し、知識を身に付けている。 b:地震についての知識に基づき、生活や防災等について科学的に考察することができる。 c: 得た知識を基に、身の回りの自然現象について興味をもって取り組むことができる。	定期考査	定期考査 プリント	プリント 振り返りシート 取組み

		4「化学の基礎知識の確認」 ・物質の種類と化学変化 ・状態変化 ・混合物の分離	a:粒子の結びつきや運動の仕方について理解し、知識を身に付けている。 b:化学反応の仕組みや分離方法などを科学的に考察することができる。 c: 得た知識を基に、身の回りの自然現象について興味をもって取り組むことができる。	定期考査	定期考査 プリント	プリント 振り返りシート 取組み
3学期		5「物理の基礎知識の確認」 ・浮力　・力とてこ	a:力のはたらきについて理解し、知識を身に付けている。 b:運動・エネルギーなどの知識に基づき、身近な物理現象について科学的に考察することができる。 c: 得た知識を基に、身の回りの自然現象について興味をもって取り組むことができる。	定期考査	定期考査 プリント	プリント 振り返りシート 取組み

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度